

平成22年度徳島県介護保険事業状況報告（年報）のポイント

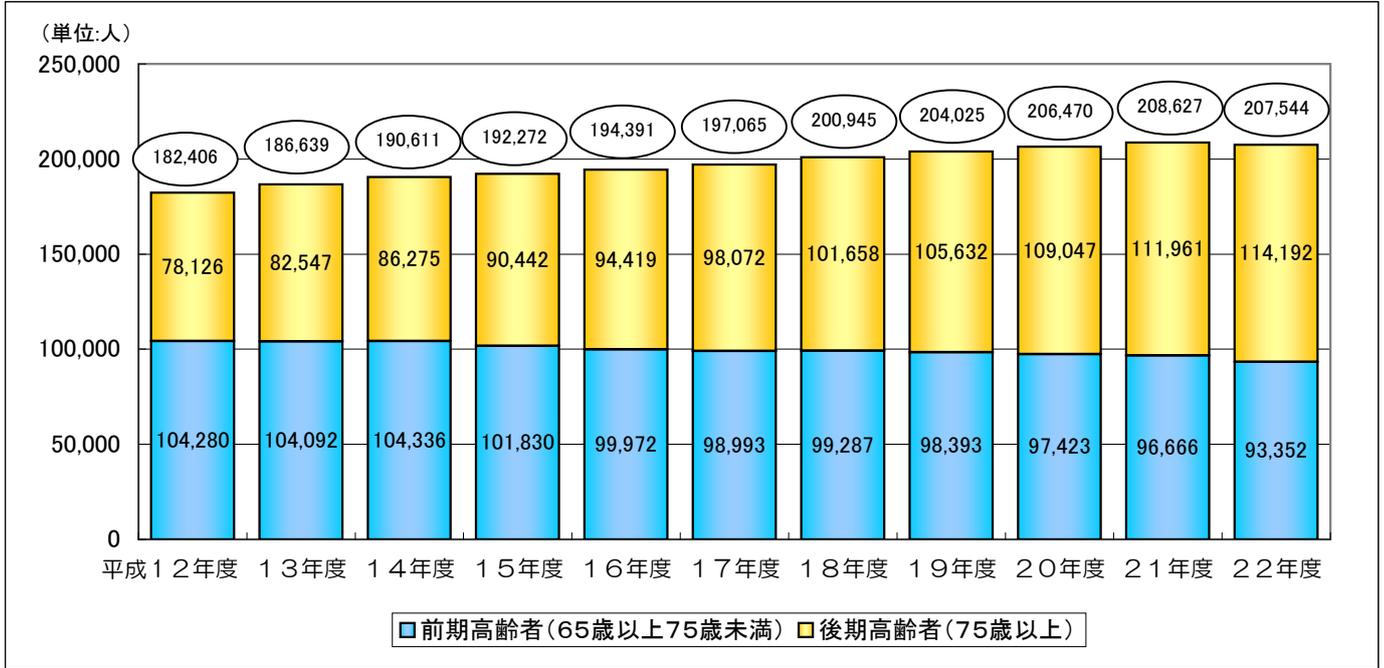
1 第1号被保険者数

(22年3月末現在)

208,627人

(23年3月末現在)

207,544人 (対前年度1,083人減、0.5%減)



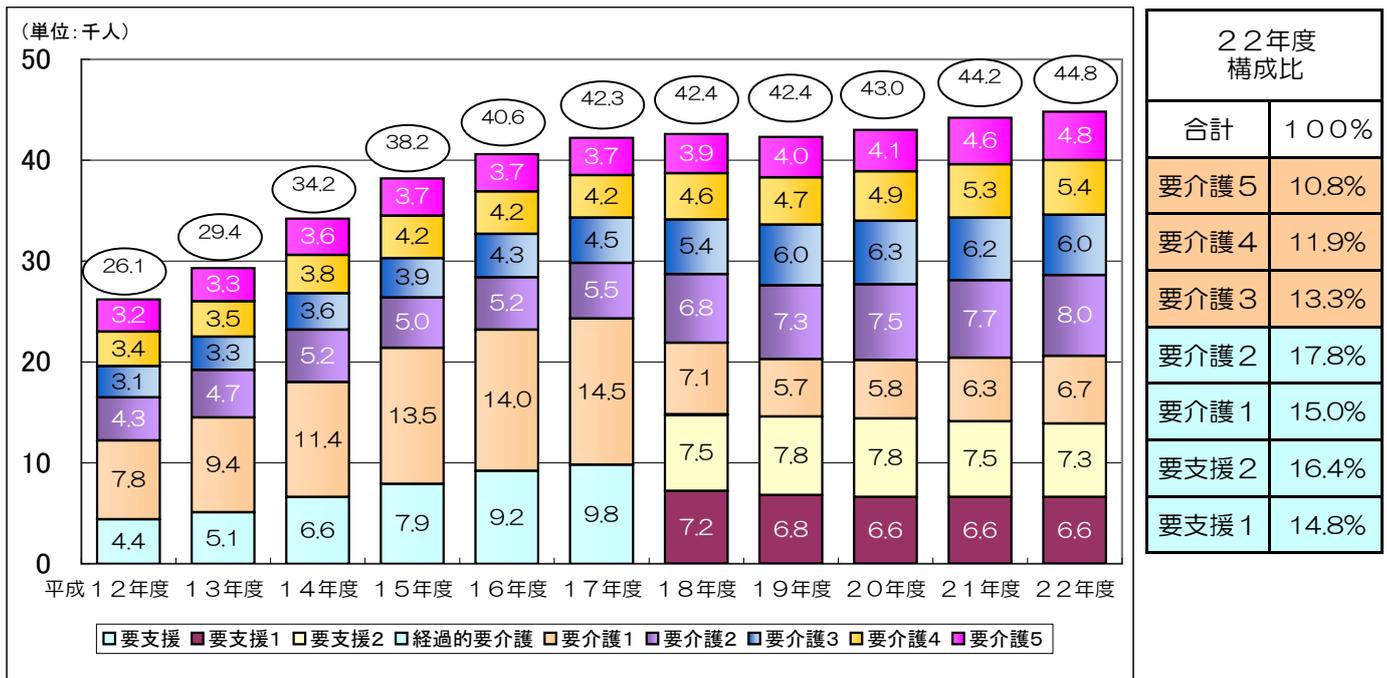
2 要介護（要支援）認定者数

(22年3月末現在)

44,152人

(23年3月末現在)

44,798人 (対前年度646人増、1.5%増)



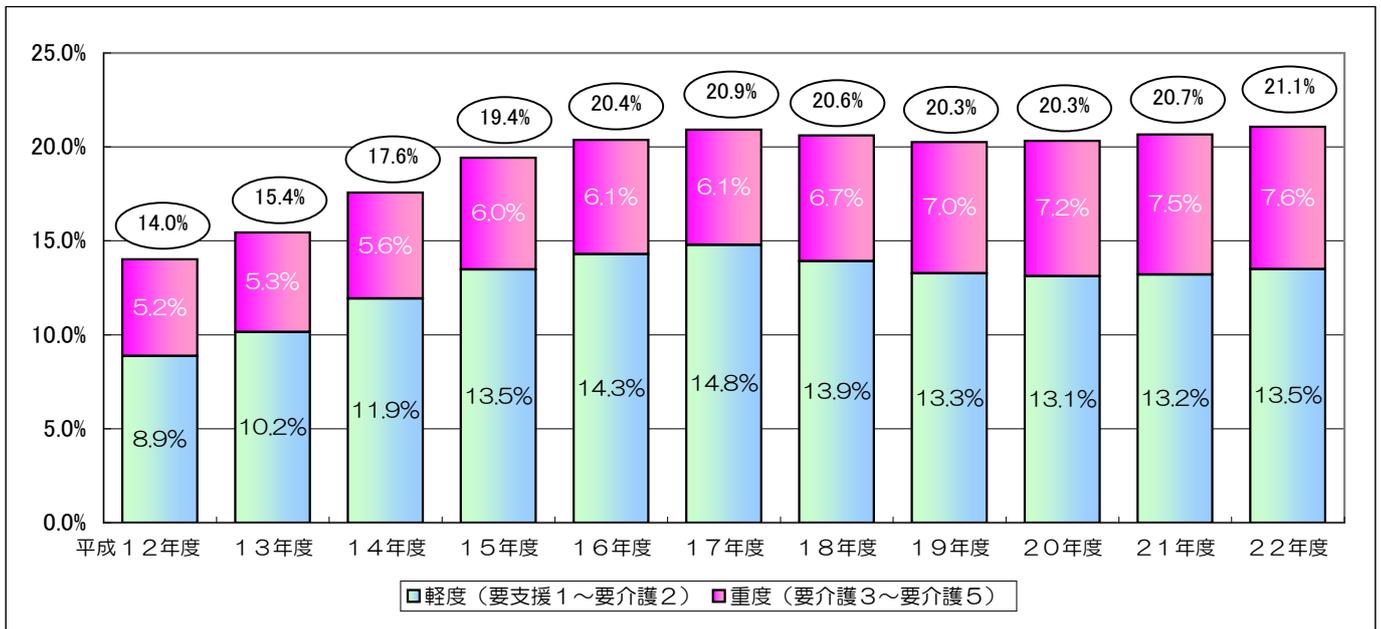
3 第1号被保険者に占める要介護（要支援）認定者の割合（認定率）

(22年3月末現在)

20.7%
(20.668%)

(23年3月末現在)

⇒ 21.1% (対前年度 0.40ポイント増)
(21.070%)



(注) 平成12~17年度は、軽度（要支援～要介護2）。

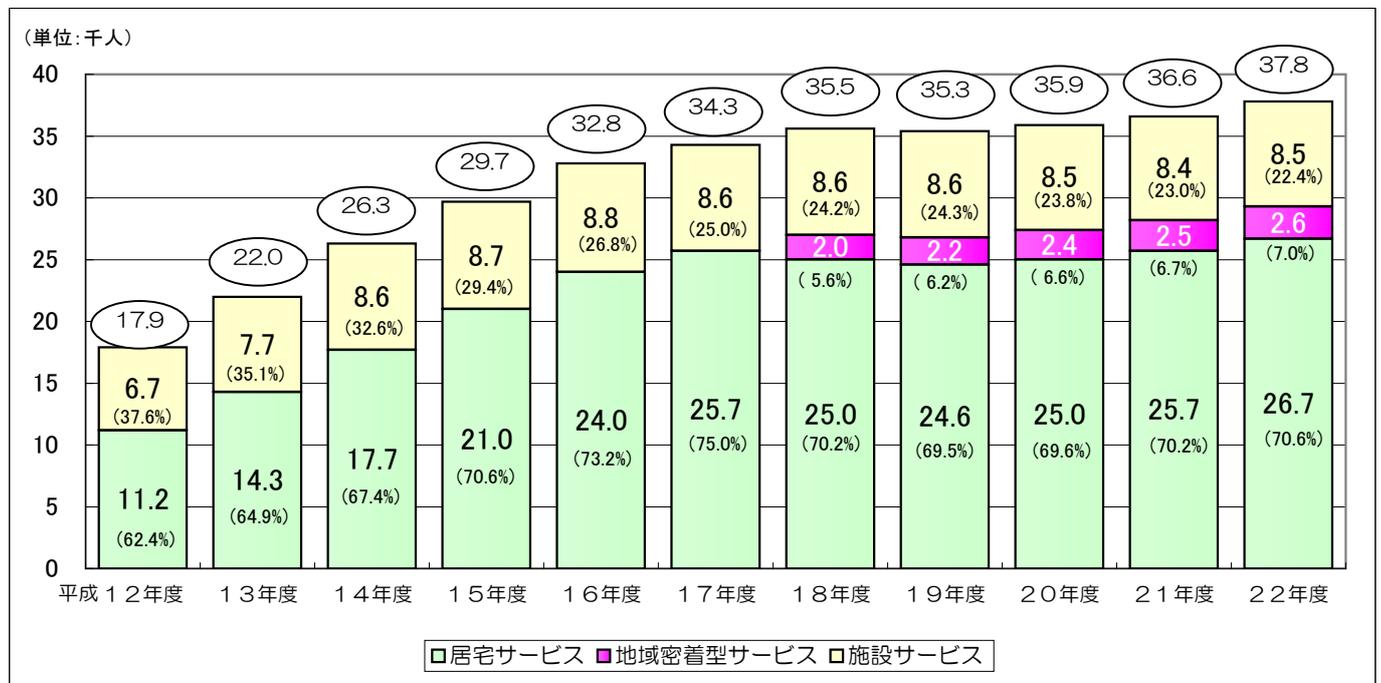
4 サービス受給者数（1ヶ月平均）

(21年度)

36,555人

(22年度)

⇒ 37,770人 (対前年度 1,215人増、3.3%増)



(注1) () は各年度の構成比。

(注2) 各年度とも3月から2月サービス分の平均（但し、平成12年度については、4月から2月サービス分の平均）。

(注3) 平成18年度の地域密着型サービスについては、4月から2月サービス分の平均。

5 保険給付（介護給付・予防給付）

（1）費用額

（21年度累計）

685億円



（22年度累計）

696億円

（対前年度11億円増、1.6%増）

※高額介護（介護予防）サービス費（以下、「高額介護サービス費」という）、高額医療合算介護（介護予防）サービス費（以下、「高額医療合算介護サービス費」という）、特定入所者介護（介護予防）サービス費（以下、「特定入所者介護サービス費」という）を含む。

（2）給付費（利用者負担を除いた額）

（21年度累計）

623億円



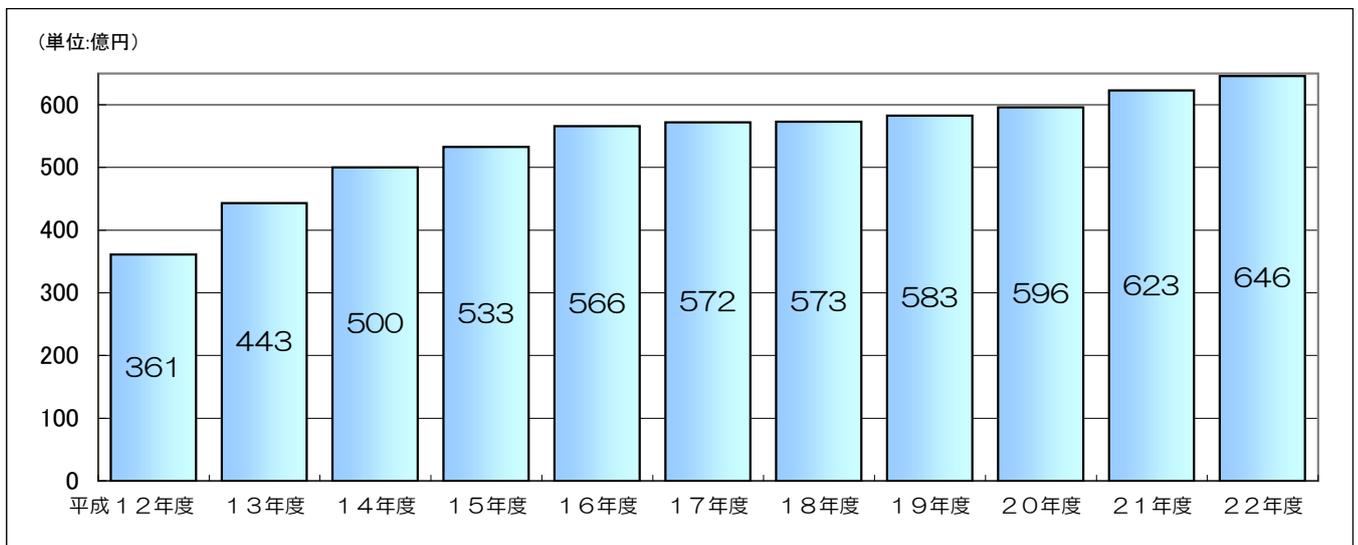
（22年度累計）

646億円

（対前年度23億円増、3.6%増）

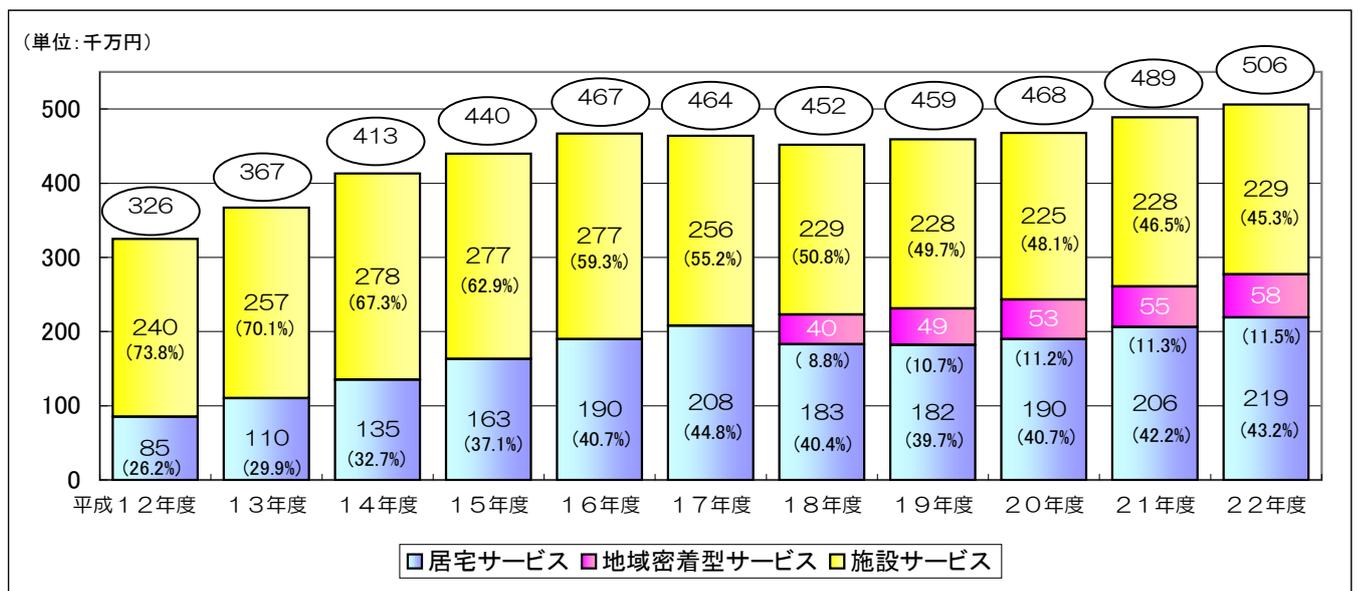
※高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費を含む。

（参考1）年度別給付費の推移



（注）高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費を含む。

（参考2）年度別（居宅、地域密着型、施設別）給付費の推移（1ヶ月平均）

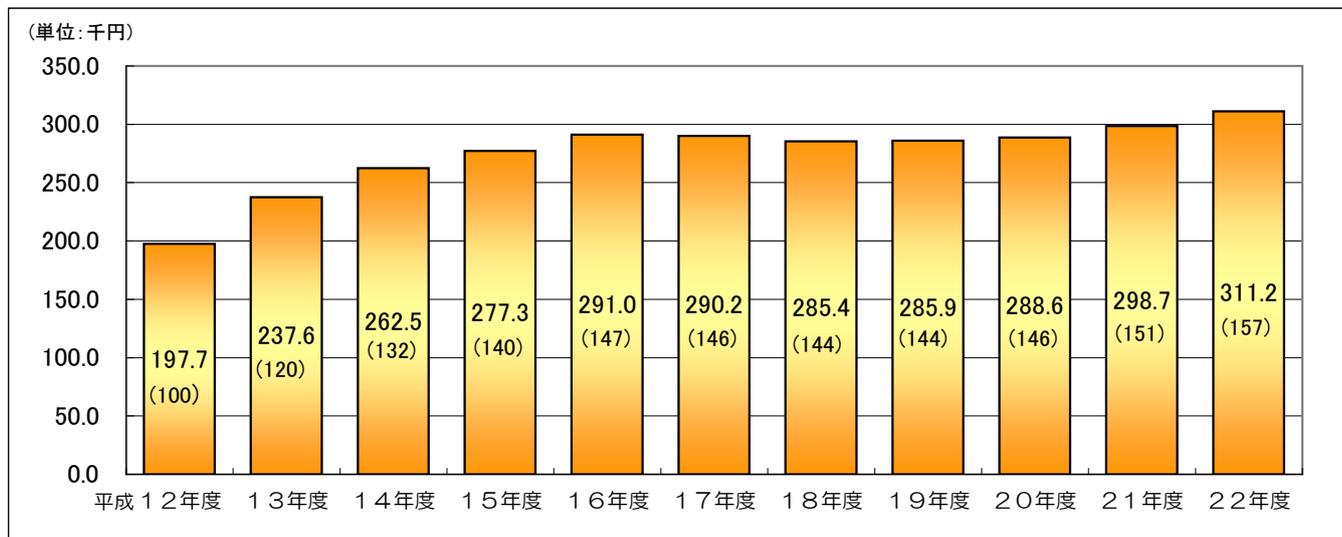


（注1）（ ）は各年度の構成比。

（注2）高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費を含まない。

6 第1号被保険者1人あたり給付費（介護給付・予防給付）

(21年度) (22年度)
 298.7千円 ⇨ 311.2千円 (対前年度12.5千円増、4.2%増)



(注1) ()内の数値は12年度を100とした場合の指数。

(注2) 高額介護サービス費、高額医療合算介護サービス費、特定入所者介護サービス費を含む。

7 第1号被保険者の保険料収納額

(1) 収納額（現年度分）

(21年度分) (22年度分)
 110億5千万円 ⇨ 110億3千万円 (対前年度 2千万円減、0.2%減)

(2) 収納率（現年度分）

(21年度分) (22年度分)
 98.5% ⇨ 98.6% (対前年度 0.14%増)
 (85.4%) (84.8%) (再掲：普通徴収)
 ・収納率が100%保険者 … 0保険者

8 介護給付費準備基金の積立状況

(21年度分) (22年度分)
 2,917百万円 ⇨ 2,846百万円 (対前年度 △71百万円減)
 (19保険者) (19保険者) (準備基金を保有している保険者)

(参考) 財政安定化基金の貸付状況

	(21年度末現在)	(22年度末現在)	(対前年度)
貸付金額	21億39百万円	21億48百万円	9百万円増
既償還金額	19億74百万円	20億57百万円	83百万円増
貸付残額	1億65百万円	91百万円	74百万円減